



監事監査報告書

令和 5 年 5 月 20 日

社会福祉法人絆福社会

理事長 田中 重樹 殿

監事 三好 隆夫 

監事 足達 元哉 

私たち監事は、令和4年4月1日から令和5年3月31日まで、令和4年度の理事の職務執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次の通り報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）及び財産目録について検討しました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の遂行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上


(7面)

監事監査意見書

令和 5年 5月 20日

社会福祉法人絆福社会
理事長 田中 重樹 殿

以上、令和4年度の社会福祉法人絆福社会の事業報告書、財産目録、貸借対照表及び収支計算書については、関連する法令及び通知に従った監査の結果、適正と認めます。

監事 三好 隆夫 

監事 足達 元哉 

事 項	監 事 意 見
1. 定 款	現社会福祉法に対応した定款と確認しました。
2. 役 員	知見を有する者や会計士有資格者、施設長など、バランスよく構成されています。
3. 理 事	理事全員が理事会への出席をなされています。
4. 監 事	監事全員が理事会への出席をなされています。
5. 理 事 会	定款に記載のとおり開催し、審議されています。
6. 評 議 員	令和4年度中に黒川評議員が退任なされているので、新たな評議員の選任及び手続きを早急に進めて下さい。
7. 評議員会	定款に記載のとおり開催し、審議されています。
8. 人事管理	<p>令和3年度来日のEPA外国人介護人材6名も入職後1年が経ち、家庭の事情で1名リタイヤされていますが、ようやく現場で活躍できるようになり安心しています。日本語教育も順調のようですが、介護福祉士資格取得に向けたプログラムにも力を入れて、外国人介護人材育成の成功に期待いたします。</p> <p>介護職員も法定以上に配置されており、有給休暇の付与や、残業時間の管理も、目標値を設定し実行されていますが、労働生産性を上げて効率的なシフト、人事管理をして下さい。</p> <p>永年勤続表彰者も増えているので人材は安定していると思われ ます。</p>
9. 資産管理	<p>設備関係で改修が多くなる時期です。修繕積立金等を計画的に計上できるよう努めて下さい。</p> <p>前年度、ICT関連の設備導入をしていますが、機器のパフォーマンスを最大限発揮できるよう習熟と工夫に期待します。</p> <p>建物・備品も大切に使用されていることが認められます。固定資産管理も適切に台帳管理されています。</p>
10. 会計管理	<p>事業毎に、適切に経理処理されています。コロナの影響で全体的に稼働が下がり今期も赤字の収支となりました。今期も設備改修に急な支出があったのでやむを得ないですが、修繕積立金を計画的に計上できるようお願いします。また、神戸市の実地指導での指摘事項について改善なされているので継続した対応をして下さい。</p>

<p>11. 施設 運営管理</p>	<p>今期、ケアハウス及び特養でコロナ感染がクラスター化しましたが、短期で収束されています。職員が不安を抱かないような環境整備等もなされています。抗原検査をタイムリーに使って感染拡大防止に注力されました。</p> <p>家族会等中止となっていますが、オンライン面会、窓越し面会等、入居者や家族に寄り添ったサービスもなされています。</p> <p>コロナの影響で今期も稼働は下がっているのですが、来期には平常の稼働を得て、安定した運営に期待いたします。</p> <p>新事業運動デイ「ふるさと mine」を期中に開所していますが、稼働率が計画よりも低いいため収支に大きな影響を与えています。地域ニーズに沿ったプログラム等を工夫し、安定経営に繋げて下さい。</p> <p>介護保険法で定められている虐待研修や認知症ケア、ターミナルケア等の研修も実施されています。</p>
<p>12. 利用者処遇</p>	<p>令和4年度もコロナ禍の中でも、安全に敷地内の個別散歩など積極的になされています。</p> <p>外出行事ができない分、施設内での工夫されたイベントを施設単位でなされています。</p> <p>物価高騰は収支に大きな影響を与えていますが、コロナ禍だからこそ、ご利用者に喜ばれる食事サービスを維持継続することに期待します。</p>
<p>13. その他</p>	<p>処遇改善関連の加算も取得し、職員への支給もなされています。</p> <p>処遇改善、特定処遇改善と各カテゴリーで収入以上の支出が求められ、人件費率が上がるばかりですが、70%を超えないよう健全経営に徹してください。</p> <p>また、原油高騰による水光熱や食材費への影響も大きく、プラス要素は余り有りませんが、効率や労働生産性を上げて乗り切るよう期待しています。</p>